

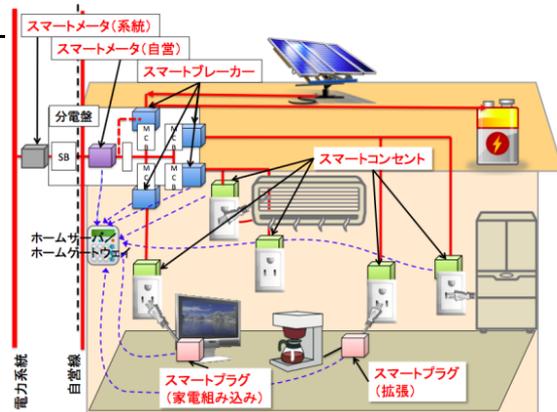
タイトル

エネルギーの情報化：電力フローの推定と制御

i-energy: Estimation and Control Electric Energy Flow

概要

電力センシング・制御機能を持つコンセント（スマートタップ，右図）を用いて、家庭内の家電機器の電力使用量を測定し、個々の家電の電力使用量を可視化するだけでなく、情報通信技術の応用によって、電力源から供給された電力が、どういう経路をたどり、どの機器で、どれだけ使用したかを推定することで、仮想的に電力の流れ（フロー）を可視化・制御する。

URL <http://www.i-energy.jp/>

産業界への展開例・適用分野

家庭内の電力の可視化、制御は、省エネルギー、地球温暖化対策技術として期待されている。中でもどこから得られた電力をどこでどれだけ使ったかという電力フローの可視化、制御技術は、太陽光電池や家庭用蓄電池などの分散化電源時代に望まれるコア技術としてあげられる。今後、住宅メーカーや家電メーカー、情報機器メーカーなどと連携して取り組んでいくべき課題である。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職（学年）
展示担当者	加藤丈和	知能情報学	松山研究室	研究員